

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	—	—
投資有価証券	39,400,000	(26,600,000)	(12,800,000)	—
小計	40,400,000	(27,600,000)	(12,800,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	2,735,403	—	—	(2,735,403)
役員退職慰労引当資産	66,000	—	—	(66,000)
特定国際会議開催積立資産	2,500,000	—	(2,500,000)	—
新規国際会議開催積立資産	12,275,913	—	(12,275,913)	—
新規記念事業積立資産	2,000,000	—	(2,000,000)	—
新規出版準備積立資産	2,500,000	—	(2,500,000)	—
ベストオーサー賞積立資産	700,000	(700,000)	—	—
小計	22,777,316	(700,000)	(19,275,913)	(2,801,403)
合計	63,177,316	(28,300,000)	(32,075,913)	(2,801,403)

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
国債 第260回他7銘柄	31,600,000	32,868,940	1,268,940
合計	31,600,000	32,868,940	1,268,940